

第24回 図書館とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展2022

— ONLINE — **plus** (おんらいん ぷらす)

出展説明会

「年間使える総合展サイトをフル活用してPRを！ イベントを！」編

図書館総合展運営委員会

お問合せ先：LF@j-c-c.co.jp

■本日のすすめかた

- だいたい40分くらいを予定。
- 見逃し視聴の方用YouTube公開のため録画させていただきます。
- ご質問は、zoomのチャットか（できるだけ時間内に回答）
- 共有ドキュメントか（詳しく回答） <https://bit.ly/3lITLXs>
時間中にお答えしきれないもの、またより詳しい回答を、説明会后、共有ドキュメント上におきます。
- お問い合わせへ（こっそりっぽい問い）
<https://www.libraryfair.jp/contact>
- 小展へのご要望も同様です（◆wish◆）
- 挙手発言も受け付けます（ミュートを外してお声かけを）

■本日の説明会

- 本日のすすめかた
- (始めての方には) 小展ご紹介
…「だいたい把握してます」の場合はここは省略
- **ご利用年間化の背景**
- **つかえるサービス一覧**
- **出展種とつかえるサービスの関係**
- **というわけでおすすめなのは…**
- **開催までのスケジュール**

■小展ご紹介（これまでの振り返り）

- 小展は（2019年まで）毎秋、パシフィコ横浜（ホールD+アネックス）を会場に、3日間の会期、のべ3万人の来場、300～400の出展、90の講演で開催してきました。館種を越え、立場を越え、テーマを越えて集まる図書館イベントは他には多くなく、この種のコンベンションでは日本最大です。
- 2020年からは時世の影響を受け、コンテンツ（展示・イベント・ワークショップなど）を全面オンラインにして開催しています。会期は1カ月間（後述：出展者さまのPRご利用は1年間可です）。限定コンテンツもみられる登録ユーザーは、2022年5月末時点で14,254となっています。
- オンライン化の経緯と収穫については、**CA1996、「社会教育」2021年11月号**にご報告させていただいております。

■今年開催形式と力点

1. 期間内ひいては年間通じた作戦でPRできる **オンライン開催**
2. 司書のひとり一人、全国各所が会場になる **サテライト会場開催**
3. ひさしぶりと新たな出会いで次を拓く **カンファレンス会場開催**

の3本立てです。

【力点】

「雪解けの水は美味しい」「久しぶりに会うあの人はいい人」

「**今年**の**出会い**は**値千金**」という感覚、時の利をおおいに味方にしてください、しましょう。

■運営委よりご提供するもの／ しないもの、出展者にご用意いただくもの

- ご提供するものは、**場とインデックス**、**広告・広報・告知**、**場の盛りあげ**、**機会**です。
- サーバー上に**出展団体ページ**と**イベント案内ページ**ほかをご提供します。
その外つまりリンクで自社サイトなどに拡げるのはもちろん自由です。
- **イベント（フォーラム）は各自で制作していただき（YouTube、Teams、Zoomなど）、小展サイト内でリンクを示すしくみです。**
- ご提供するページは、各出展者が**随時編集**できるかたちです（wordpress 程度の作業）
- **開催案内冊子**（タブロイド判、9月下旬発行）、**メルマガ**（週刊、36,400件）、**SNS**でご出展とイベント情報を拡散します。
- **運営委員会主催企画**も使い倒してください。

(といつつ)

■ほんとうにご提供するものは

- 出展者さまが内部外部の各方面へする **ご説明**の肩代わり
(と責任転嫁)
- **失敗**していい機会
- **きっかけ**

■昨年からのupdate

1. 公式webサイトのPR利用が、年間お使いいただける体制になりました。
2. 「サテライト会場」の実施内容が、より“自由”になりました。
3. 「見学会ONLINE」は発展的解消します（サテライト会場企画に吸収）。
4. 会期中2回程度、1dayの集合会場（カンファレンス）を設けます。
5. ブースツアーONLINEを拡大運用します。
6. アカウント登録とメルマガ登録が一体化しました。
7. マイアカウント管理を変更しました。
8. 出版社がオンラインの本展にも入ってきます。
9. 対外拡大政策をすすめています。

★詳細は5/25「引き続きご出展の皆さまへアップデートした点などを」回の記録で

■ご利用年間化の背景 (出展者様からのご要望)

- 自分の会社・団体（←組織が大きい）の「お知らせ」ページでは、図書館関係へのお知らせが埋没してしまう、パーマネントリンクではない。
- 自分の会社・団体の図書館向けコンテンツをアーカイブとして、いつでも多くの図書館関係者にみていただきたい。
- 連続開催イベントをいい感じに図書館関係者に伝えたい。
- 総合展のメルマガに載せると“その時だけ”だけど、もう少し強めにPRしたい。
- 自分の活動団体の発表基盤が弱い。組織のきまり上、公式のものをもつことができない。

■つかえるサービス一覧

◇開催期間外：12月頭～10月半まで

- ・各イベント案内ページの提供
- ・イベント紹介ページ
- ・メルマガ掲載
- ・facebookページ／Twitter

◇開催期間（前・中）：7月半～11月末

- ・開催案内への掲載
- ・出展団体ページ
- ・各イベント案内ページ
- ・今日開催のイベント
- ・イベントカレンダー
- ・各種特集ページ
- ・メルマガ&SNS

◇開催期間後：12月頭～

- ・アーカイブページの継続公開

■ というわけでおすすめなのは…

- 匿名出展しつつサテライト会場にも登録すること
- 自分の会社・団体のお知らせページを用意しつつも、総合展内でもページをもつこと。
- アーカイブの埋込もしていただくこと。

■開催までのスケジュール

- 5月23日：サイトリニューアル（年間イベント告知体制へ）
- 7月14日：2022年ページに切り替わります。ここまでにお申込みいただければ最初からtop表示です（2020年以前のコンテンツはアーカイブ公開に移行します）
- **～8月31日：出展申込×切（開催案内冊子へ掲載するなら）**
- ～9月10日頃：開催案内冊子校了（イベント開催日・タイトル・「募集！」など掲載したい情報をこの日まで）
- **9月下旬：開催案内冊子全国送付（フォーラム受付開始）**
- 11月1日～30日：会期（特集日を設定）

■まずは

- お申込みを！
- 出展料：
一般 = ¥220,000 (税込)
非営利 = ¥110,000 (税込)
ポスター = ¥11,000 (税込)
- **お早めに！ 申込時より1年間、メルマガ・webページ・SNSをお使いいただけるからです。**
- **サテライト会場（後述）にもご登録いただけますと効果倍増です。**

■開催案内冊子

- 今年もタブロイド判4c8p構成（予定）です。
- 8月20日～9月13日頃まで編集、9月末全国発送です。
- 発行部数 30万部
- **紙面広告、折込広告についておってご案内します。**
- **図書館周縁、図書館外へのPR、問いかけを重点課題においています。**
- 今年はイベントページ配布数に制限がないので「9月9日決定分」までしか掲載できません。…配布後はwebサイトを参照していただくかたち。

•

みなさまのご出展をお待ちしております。